

平成27年度事業報告について

当事業団では、児童・青少年の福祉の増進を図るため平成27年度事業として、本部、さぬきこどもの国、五色台事業所、屋島事業所の各事業所において、次の事業を実施した。

1. 本部

(1) 管理的経費

979 千円

① 理事会及び評議員会の開催

会の名称	開催年月日	開催場所	主要議題
平成27年度 臨時評議員会	5月11日	※みなし決議	・ 評議員の選任
第97回 理事会	6月3日	香川県 社会福祉総合センター	・ 平成26年度事業報告 ・ 平成26年度収支決算 ・ 利益相反取引の承認について ・ 定時評議員会の招集について
平成27年度 定時評議員会	6月18日	香川県 社会福祉総合センター	・ 平成26年度事業報告 ・ 平成26年度収支決算 ・ 理事の選任について
第98回 理事会	3月28日	香川県 社会福祉総合センター	・ 平成27年度収支補正予算 ・ 平成28年度事業計画 ・ 平成28年度収支予算 ・ 資産運用計画 ・ 評議員会の目的である事項

公3 子育てしやすい環境づくり推進のための子育て支援事業

(2) 基金事業

基金（5億円）の運用益により、地域における子育て支援や児童の健全育成の推進を目的として、下記の事業を実施した。

① 地域子育て人材育成事業

258 千円

I 地域で子育て支援に取り組んでいる子育て支援団体等のスタッフの知識や技術の向上を目的に、県外で実施される子育て関係の研修会等へ参加するための費用、技術向上を図るための研修会を開催する経費、子育てボランティアを活用した事業を実施する団体経費の一部を助成した。

○ 研修会等参加事業 上限3万円 6団体6名助成

○ 研修会等開催事業 上限5万円 2団体助成

○ 子育てボランティア活用事業 上限5万円 1団体助成

<p>II 放課後児童クラブ指導員が、自らの資質向上を図るために香川県児童館連絡協議会が実施する研修会に参加するための経費の一部を負担した。</p> <p>○助成対象研修会参加者 15名</p> <p>○助成対象負担対象研修会</p> <p>主催 香川県児童館連絡協議会 (平成28年1月15日開催)</p> <p>内容 「放課後児童クラブ論」</p> <p>講師 (一財)児童健全育成推進財団 事務局長 依田 秀任氏</p>
<p>② 地域子育てサポート事業 2,155 千円</p> <p>新しく親になった方に、妊娠から出産、子育てまでの行政サービス情報パンフレット等を配布。乳幼児健康診査時などに、母子愛育会や民生委員・児童委員など地域の子育てボランティアの協力を得て手渡すことにより、地域の子育て支援の充実を図った。</p> <p>○情報誌の発行</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ご存知ですか？子育て支援サービス「みんな子育て応援団」 ・みんな子育て応援団～かがわ子育て便利帖～ ・さぬきこどもの国リーフレット <p>約8,800世帯に配布</p>
<p>③ 子育て家庭応援事業 2,701 千円</p> <p>子育て家庭が気軽に子育て支援に関する情報に接することができるよう、妊娠、出産、育児、家庭、教育などの子育てに関する情報を掲載した情報誌を、県内保育所、幼稚園、小学校等を通じて子育て家庭へ配布した。</p> <p>○みんな子育て応援団かわら版の発行</p> <p>発行：年3回（平成27年7月、11月、平成28年3月）</p> <p>発行部数：各150,000部</p>
<p>④ お父さん応援事業 324 千円</p> <p>妊娠・出産・子育てに父親が関心を持ち、主体的に取り組めることを目的とし、新たに父親となる方に子どもの成長や子供や母親に対するメッセージを記録でき、後々、成長した子どもの宝物になるような冊子を作成した。</p> <p>○お父さんの子育てメモリー発行</p> <p>発行部数：8,800部</p> <p>配布方法：母子健康手帳配布時に市町職員から手渡し (平成28年4月～)</p>
<p>⑤ 地域子育て支援拠点情報提供事業 130 千円</p> <p>子育て中の家庭に対し、地域の子育て支援情報を提供することを目的として掲載している、地域子育て支援拠点等について、情報更新を行った。</p>

⑥ 臨時託児室設置促進事業	166 千円
<p>乳幼児等を持つ保護者などを対象とした講座や研修会、イベント等を開催する場合の臨時の託児室の設置・運営経費を助成することにより保護者の育児不安等の解消へつなげた。また、利用を促進するため県内の託児ボランティア情報の収集を行った。</p> <p>○助成の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・助成額 3万円/件（上限額） ・助成対象団体 営利を目的とせずにイベント等を開催する主催者（子育てサークル、団体等） ・27年度助成団体 延べ16団体 	
⑦ 助産師のほっと相談室	1,000 千円
<p>母乳育児支援事業として、県内6エリア10会場で「助産師のほっと相談室」を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実績 90回、2,810名参加 	
⑧ 親育ちプログラム実施促進事業	1,053 千円
<p>子育てや家庭教育に不安を抱え、孤立しがちな家庭の保護者を応援し、保護者同士のなかまづくりを進めるために、「親育ちプログラム」を活用した講座を実施する団体にその経費の一部を助成し、家庭教育支援基盤の強化を図った。</p> <p>○親育ちプログラム（Nobody's Perfect Program）開催団体への助成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上限35万円／プログラム ・助成団体 4団体 NPO法人子育てネットひまわり NPO法人さぬきっずコムシアター 西岡医院地域子育て支援センター 東かがわ市教育委員会 	

(3) 受託事業

香川県より委託を受け、子育て支援に関する人材育成事業を実施した。

① ひろば交流・連携促進事業（利用者支援専門員研修）

363 千円

香川県からの委託を受け、利用者支援事業従事者等を対象に「利用者支援専門員研修」を実施し、関係従事者のスキルアップを図るとともに、事業者、行政が地域での子育て支援の環境づくりに向けて協働する体制を推進した。

○ プログラム（平成 28 年 3 月 2 日開催）

午前の部

内容「地域と人をつなぐ子育て支援～豊かさの可能性を広げる支援を考える～」

講師：小崎 恭弘 氏

大阪教育大学教員養成課程家政教育講座准教授

午後の部

内容「地域を基盤としたソーシャルワークについて」

講師：岩間 信之 氏

大阪市立大学大学院生活科学研究科教授

○受講者 37 名

平成 27 年度事業報告の附属明細書（本部）

地域子育て人材育成事業助成団体一覧

○研修会等参加事業

助成の対象	研 修 会	参加人数
NPO 法人子育てネットくすくす	リーダー研修（東京）	1 人
NPO 法人子育てネットひまわり	全国子育てひろば実践交流セミナーin みやぎ（宮城）	1 人
NPO 法人わははネット		1 人
NPO 法人ゆうゆうクラブ		1 人
NPO 法人高松・絆ねっとハイジ		1 人
NPO 法人マイシアター高松		1 人
計		6 人

○研修会等開催事業

助成の対象	研 修 会	参加人数
小豆島自主保育海と山のしましま ようちえん	柴田愛子さん(横浜りんごの木)講演会	130 人
NPO 法人子育てネットひまわり	みんなで見つける！すぐに役立つ！サークル運営のツボ	42 人

○子育てボランティア活用事業

助成の対象	研 修 会	参加人数
NPO 法人子育て応援 NPO フレンズ	クリスマスパーティ 2015	149 人

臨時託児室設置促進事業助成団体一覧

助成の対象となったイベント等	日 時	参加人数
(一財) 香川県母子寡婦福祉連合会 高松支部 「総会」及び「ひとり親家庭のつどい」	平成 27 年 5 月 24 日	43 人
マイシアター高松「鑑賞例会」等	平成 27 年 5 月 25 日 ほか 8 回	1,498 人
NPO 法人わははネット 「助産師さんが伝える いのちのお話」	平成 27 年 10 月 26 日	32 人
香川県母子愛育連合会 第 44 回恩賜財団母子愛育 会香川県支部総会 等	平成 27 年 6 月 12 日 ほか 2 回	486 人
にしおか医院地域子育て支援センター 子育てセ ミナー	平成 27 年 7 月 8 日	47 人
私立幼稚園 PTA 連合会 香川県私立幼稚園 P T A 連合会振興大会	平成 28 年 3 月 10 日	450 人

親育ちプログラム実施促進事業助成団体一覧

助成団体	日 時	参加人数
NPO 法人さぬきっずコムシアター	平成 27 年 5 月 11 日 ほか 7 回	91 人
NPO 法人子育てネットひまわり	平成 27 年 9 月 2 日 ほか 7 回	99 人
にしおか医院地域子育て支援センター	平成 27 年 9 月 28 日 ほか 7 回	112 人
東かがわ市教育委員会生涯学習課	平成 27 年 9 月 1 日 ほか 7 回	80 人

2. さぬきこどもの国

子どもたちに魅力的な遊びや創造的活動の場、科学に親しむ場を提供し、児童の健全育成及び子育て支援活動の活性化を図った。

公1 さぬきこどもの国の管理・運営その他児童・青少年の健全育成事業

(1) 管理運営事業 287,386千円

さぬきこどもの国の施設及び設備の維持管理を行った。授乳室改修やこどもエレベーター、エネルギータワーの修繕等の整備を行うことで、来園者の安全性及び利便性の向上を図った。

(2) 育成事業 74,235千円

①企画事業

27年度は開園20周年を記念して、年間を通して大型の企画が多く、県外から有名な団体や出演者を招くなど20周年を意識した企画を実施した。また、四季の伝統行事や年中行事に加え、施設や周辺の自然を生かした企画、地元の大学や企業等、地域団体と連携した企画、高学年を対象とした企画等、多種多様な企画をバランスよく盛り込みながら行った。日程は別紙「平成27年度企画事業等実施報告」のとおり。

※④こども劇場運営事業と一部重複

②スペースシアター運営事業

プラネタリウム一般番組

プラネタリウムの星空とCG映像を組み合わせた、星と宇宙に関する下記番組を上映した。上映時間40分（星空解説を含む）

対 象	番 組 名	投 影 期 間	内 容
一 般	くまモンの ほしぞら おもちゃばこ	平成27年度	熊本を舞台に、ゆるキャラ「くまモン」がロケットや星座、宇宙に関するクイズなどを展開。子どもたちを飽きさせない工夫がされたプラネタリウム番組。
	名探偵コナン 探偵たちの星月夜	平成27年7月 ～ 平成28年7月	夏休みの自由研究のため、米花町にあるプラネタリウムへ行くことになったコナンと少年探偵団。 プラネタリウムを舞台に探偵達の対決が今はいよいよ。満天の星空の下で繰り広げられ

一般			る、子どもから大人にも人気のキャラクター名探偵コナンが登場する作品。
	ノーマン・ザ・スノーマン ～北の国のオーロラ～	平成27年10月 ～ 平成28年3月	ある冬の日「少年」は雪ダルマの「ノーマン」と旅に出た。全編にわたって1コマずつ丁寧に撮影された人形アニメーションで描く、珠玉のプラネタリウムファンタジー作品。
	ちびまる子ちゃん 星にねがいを	平成27年6月 ～ 平成28年6月	登校中、華やかなワンピースで着飾ったみぎわさんに会ったまる子。星占いに「オシャレをすると幸運が舞い込む」と書いてあったと聞く。星座に興味を持ったまる子は花輪くんが開催する星空観望会に参加する。実際の星空と星座占いについて描いた作品。
	ポケットモンスターXY 宇宙の破片	平成26年7月 ～ 平成27年6月	サトシたち一行は宇宙の研究開発機関PAXAを訪れた。宇宙は「スペースデブリ」により、危険な状況にあるという話を聞いていた時、施設にロケット団が潜入し、衛星にトラブルが発生。この大ピンチにサトシ達が取った行動は…！？子どもに人気のキャラクター作品。
	さぬきこどもの国 オリジナルプラネタリウム番組 さぬきから宇宙へ	平成22年3月 ～ 平成27年度	香川県が制作した番組。スペースシアターを飛び出し、宇宙の果てまで旅をする。デジタルプラネタリウムならではの工夫と効果が満載の作品。
	さぬきこどもの国 オリジナルプラネタリウム番組 ほしのおもいで	平成22年3月 ～ 平成27年度	香川県が制作した番組。男の子とおばあさんの会話から、香川県の歴史や思い出をたどる作品。

	生解説番組 なるほど！ プラネタリウム	平成27年度	第2・第4土曜日 の15:40の回 に星空のお話だけを30分間、 ゆったりと楽しんでもらうプ ログラム。 2ヶ月に1回テーマを変更し、 星座・惑星・天文現象等解説 員がわかりやすく紹介。
--	---------------------------	--------	---

プラネタリウム学習番組

分かりやすく、楽しく宇宙について学べる下記番組を上映した。

上映時間40分（星空解説を含む）

対 象	番 組 名	投 影 期 間	内 容
幼児 小学校 低学年	あひるのガックン おほしさまの せかいへ	平成22年3月 ～ 平成27年度	星の世界へやってきたあひるのガ ックン。 わがままなガックンが、星の世界 の妖精や星座たちに助けられ、思 いやりの気持ちが芽生える作品。
	ほしのくにで みつけた たからもの	平成23年5月 ～ 平成27年度	病気のキキを助けるために、主人 公のたっくんはこぐま座のアルと ともに、どんな病気でも治してし まう不思議なミルクを探しに星の 国へ向かう作品。
	サラの ねがいごと	平成25年4月 ～ 平成27年度	主人公サラは日照り続きで今にも 枯れそうなアジサイを助けるた め、「くも」と「かぜ」と「カミ ナリ」に力を借りて、アジサイを 助けるために雨を降らそうとする 作品。
	ケンタの ほしさがし ～イルカのドルと だいぼうけん～	平成26年4月 ～ 平成27年度	ケンタの姉は星が大好き。だけど 姉と遊びたいケンタは「星なんか 無くなればいいんだ」と言ってし まう。すると、空に輝いていた星 が全部隠れてしまったので、イル カのドルといっしょに、星を探し に行く作品。
小学校 中学年	宇宙クイズ王 選手権 ～ダークキングからの 挑戦状～	平成25年4月 ～ 平成27年度	カズキは宇宙クイズで、ダークキ ングに勝たなければ太陽が奪われ てしまう。ちょっと頼りないお助 けキャラ「コスモ」の力を借り

小学校 中学年			て、ダークキングに勝負を挑む作品。
	さぬきこどもの国 オリジナル学習番組 月と星のひみつ	平成22年3月 ～ 平成27年度	香川県が制作した番組。さぬきこどもの国のキャラクターのたいようくんときらりちゃんを起用。さぬきこどもの国の竜神様の魔法を使い、月の形の変化をはじめ、月と星について学ぶ作品。
小学校 高学年	さぬきこどもの国 オリジナル学習番組 対決！月VS太陽	平成22年3月 ～ 平成27年度	香川県が制作した番組。さぬきこどもの国のキャラクターたいようくんときらりちゃんを起用。さぬきこどもの国の竜神様の魔法を使い、月と太陽について学ぶ作品。
小学校 中学年 ～ 中学生	さぬきこどもの国 オリジナル学習番組 宇宙探偵 ロッキンハイム	平成22年9月 ～ 平成27年度	香川県が制作した番組。星空の宝石シリウスがドクター・ゲイルに盗まれた。宇宙探偵ロッキンハイムが助手と共に宇宙の謎を解き、シリウスを取り戻す。物語を楽しみながら知識を身につけることができる作品。

全天周映像番組

大迫力の全天周映像で、宇宙や恐竜について学べる下記番組を上映した。上映時間は各30～40分

対象	番組名	投影期間	内容
一般	ドラえもん 宇宙ふしぎ大探検 2 ～太陽系のひみつ～	平成26年度 ～ 平成27年10月	私たちの住む地球や太陽系は、いつ、どうやって誕生したのか？彗星や隕石は、どこからやってくるのか？ドラえもんといっしょに太陽系のひみつを解き明かしていく作品。
	しまじろうと フフのだいぼうけん	平成27年度	次々と枯れていく島の花を救おうとするしまじろうが、花の国の女の子と一緒に繰り広げる冒険の物語。友人や友情の尊さ、あきらめない気持ちを持つことの大事さを訴えた作品。

一 般	アースストーリー ～恐竜の進化と ヒトの未来～	平成27年10月 ～ 平成28年3月	恐竜はなぜ巨大化できたのか、ヒトは どうしてこれほどまでに繁栄したのか、地球にどのように生命が生まれ、進化をしてきたのかなど、こどもたちにもわかりやすく、迫力の立体映像とCGで伝える生命の物語。
	ウォーキング with ダイナソー	平成26年4月 ～ 平成27年6月	BBCアースが、7000万年前の恐竜ワールドを臨場感あふれる映像で再現！ 最先端科学でよみがえる太古の地球へ誘う作品。
	星の島に、 願いをこめて	平成27年5月 ～ 平成27年10月	「星の島」と呼ばれる沖縄県の八重山諸島を舞台に、都会では見ることが出来なくなった「ティンガラー（天の川）」、日本では沖縄など限られた地域でしか見られない「はいむるぶし（南十字星）」などを紹介した作品。
	タイニー ジャイアント	平成27年10月 ～ 平成28年9月	神秘的な原生林に暮らすシマリスと、ジュラシックパークのような砂漠に流れ着いたスコープオンマウスが、生まれて初めて家族と離れ、大人に成長するための一歩を踏み出す。小さいけれど、世界一大きな成長の物語。
	ライト ビフォア クリスマス	平成25年～ 11月12月限定 ～平成27年度	イブの夜。吹雪で道に迷った姉弟がクリスマスをめぐる冒険へ出発。二人がたどりついたのは、光と魔法が広がる夢の世界。驚きのストップモーションアニメで送る、心温まる冬のファンタジー作品。

③ 工房等運営事業

工 房 名	事 業 内 容
美 術	紙や毛糸などの様々な素材を使った工作やはじき絵、版画などの美術の技法を取り入れた工作を実施した。その他、時間をかけてじっくりと造形活動に取り組むミニイベント「だれでもアート」を実施し、工作だけでなく、砂や泡などの感触を楽しむ活動も実施した。小学校高学年以上を対象にしたクラブ活動では、野菜で絵の具作りや七宝焼きなど高度な技術を用いた造形活動を行った。
科 学	風や音など身の回りの事象を利用した科学工作や体験（実験）プログラムを実施した。ミニイベント「わくわくサイエンスタイム」では、通常プログラムに加え、より科学の不思議に迫られるよう内容の充実を図り、実施日を大幅に増やし実施した。また、小学校高学年以上を対象としたクラブ活動では、全国科学館連携協議会からマッスルセンサーを借用したり、地元企業からアルジネード印象材を提供していただくなど、地域と連携を図りながら、内容を計画し実施した。
音 楽	手遊びやパネルシアターなどが楽しめる乳幼児向けイベント「ごきげんパーク♪」やスタッフによる演奏、珍しい楽器の紹介など様々な音楽活動が楽しめる「わくわくミュージックタイム」を実施した。新規事業として、県内で音楽活動をしている団体を出演者として招き実施する「ときめき☆SHOW TIME」を行った。小学校中学年を対象にしたクラブ活動では、音楽の歴史に迫る活動などを行った。
コンピュータ	パソコンの画面上で色を塗ったり画像を加工したりする楽しさを体験できるプログラムを実施した。また、ミニイベント「くるくるマウス」では、小学生以上を対象に簡単にできるプログラミングを行い、少し高度な内容に挑戦した。その他、小学校高学年以上を対象にクラブ活動を行った。

④ こども劇場運営事業

子どもたちの健やかな心身の発達を促すため、ボールやフープ等、身近な道具を使った運動あそびや親子遊び、コンサートや児童劇、工作教室や地域ボランティアによる企画を実施した。照明や備品、投影システム等の

メンテナンスも定期的に行った。

⑤ 科学体験ゾーン等運営事業

○ 遊びコーナー運営

冒険的な要素を持ったネットやマット、チューブ等を利用した複合遊具を提供した。

○ 科学体験コーナー運営

各種の遊具、展示物、科学体験装置等を通して、想像力と創造性に富んだ遊びや科学体験を提供した。

○ 幼児コーナー運営

幼児に人気が高く、自由に遊び、その中で自主性・創造性・社会性を学べるように安全性の高いエアーマット遊具を提供した。

⑥ ギャラリー運営事業

月毎にテーマを設け、こどもの国の活動紹介や、遊びの文化や日本の伝統行事を紹介する展示、子どもから大人が楽しめる参加型の展示を行った。

また、こどもの国のイベント情報などを展示するとともに、絵本の閲覧やおもちゃで遊ぶコーナー等、ギャラリー機能の充実を図りながら情報の発信に努めた。

⑦ 屋外施設運営事業

○ サイクルセンター運営

サイクリング自転車・マウンテンバイク自転車・変わり種自転車の貸出業務を行った。

○ Y S - 11型航空機展示場運営

日本唯一の国産旅客機である Y S - 11型航空機の機内公開を行った。

○ 琴電車両 60形 62号展示場運営

日本一長く走り続けた琴電車両 60形 62号の車内公開を行った。

○ 芝生広場運営

子どもたちのくつろぎの場として提供するとともに、こどもフェスティバル等の各種行事を行った。また、ミルキーウェイという流水路があり、夏場には子どもたちが水遊びを楽しんでいた。

(3) 支援・啓発事業

19,895千円

本県の児童健全育成に係る中核的な施設として、県内の子育て支援に携わる人を対象とした研修会の開催や乳幼児とその保護者を対象としたスキップ遊びの提供や父親力の向上や父子のコミュニケーションを高める事業等、幅広い子育て支援事業を行った。

① 児童館運営支援事業

県内の児童館活動の活性化を目的に活動経費の一部を助成する「児童館活動サポート助成事業」や児童館・子育て支援施設等の遊びの充実を図ることを目的に遊びの道具を貸し出す「あそびのサポート事業」、また、香川県児童館連絡協議会事務局の運営を行った。

(児童館職員等研修会の開催状況)

回数	日時	場所	対象	内容	参加者数
1	H27.5.26(火)	さぬき こどもの 国	児童館長、 児童館・ 放課後児童 クラブ職員	◎「児童館論～これからの 児童館・厚生員に求められる 役割とは～」(120分) 講師：大阪人間科学大学 人間科学部子ども福祉学科 中村 かおり 氏	50名
2	H27.7.3(金)	さぬき こどもの 国	児童館長、 児童館・ 放課後児童 クラブ職員	◎「幼児期から児童期へ 発達の視点から考える支援の ヒント」(120分) 講師：香川大学 教育学部 准教授 松本 博雄 氏 ◎「新聞を使って遊ぼう」 (90分) 講師：さぬきこどもの国 スタッフ	51名 43名
3	H27.9.15(火)	さぬき こどもの 国	児童厚生員 (3年以上 勤務経験 者) 館長・ 行政担当者	●スキルアップ研修 (120分) 「地域を巻き込んだ児童館活 動について・多世代コラボレ ーション・子育てママの地域 デビューはこれだ！児童館の 『地域で子育て元気アップ 事業』より」 講師：社会福祉法人 神戸市兵庫区社会福祉協議会 古田 説子 氏	29名

4	H27.12.1(火)	さぬき こどもの 国	児童館長、 児童館・ 放課後児童 クラブ職員	◎「発達障害や児童虐待など 配慮を要する子への対応」 (120分) 講師：香川県子ども女性相談センター 児童心理司 松岡 成行 氏 ◎「児童館で実践できる親子 や子ども同士のふれあい遊 び」(90分) 講師：日本遊育研究所 藤原 明美 氏	83名 54名
5	H28.1.15(金)	さぬき こどもの 国	児童館長、 児童館・ 放課後児童 クラブ職員	◎「放課後児童クラブ論」 (120分) 講師：(一財)児童健全育成 推進財団 事務局長 依田 秀任 氏 ◎「段ボールでオープンを 作ろう」(90分) 講師：さぬきこどもの国 スタッフ	73名 44名

◎は資格認定科目／●は資格認定外科目

(平成27年度支援者研修会 の開催状況)

回数	日時	場所	対象	内容	参加者数
1	H27.6.16(火) 10時～12時	さぬき こどもの 国	県内の 子育て 支援に 携わる方	「紙の不思議を科学する」 講師：愛媛県総合科学博物館 進 悦子 氏	48名
2	H27.10.21(水) 10時～12時	さぬき こどもの 国		「実技で学ぶ親子遊び」 講師：あそび歌作家 鈴木 翼 氏	33名
3	H27.11.29(日) 10時～12時	さぬき こどもの 国		「読み聞かせのススメ」 講師：聞かせ屋。けいたろう (坂口 慶) 氏	28名
4 ※	H27.3.13(日) 13時～ 16時30分	さぬき こどもの 国	県内の 子育て 支援に 携わる方・ 保護者	「映画「うまれる」上映会＋ 監督 豪田トモ講演会 ～うまれるキセキ～ 講師：映画監督 豪田トモ 氏	147名

※保護者向け子育て講演会「はぐくみ講座」との合同開催

② 組織化事業

さぬきこどもの国のボランティアを対象に年間4回の研修講座を行い、スキルアップやボランティア同士の交流を図った。ボランティアの募集・登録については、随時募集を行い意欲的な人材の確保を行った。（既登録者66名）。

また、野菜弓など伝承遊びや季節行事を中心とした自主企画等を行った。（年間活動者延べ数：766名）

さぬきこどもの国のボランティア活動の活性化や活動の場を広げることを目的に、ボランティア自身が企画した遊びを持って県内の児童館へ出向く「ボランティア派遣事業」を9回実施した。

（ボランティア研修講座の開催状況）

回数	日時	場所	対象	内容	参加者数
1	H27.4.26(日) 10時～12時	さぬきこどもの国	さぬきこどもの国 ボランティア	大型児童館におけるボランティア活動についての講義と各分野の年間活動計画を立てた。	28名
2	H27.7.12(日) 9時30分～15時	さぬきこどもの国		「ボランティアにおけるコミュニケーションワーク」 講師：Office123 谷 益美 氏	20名
3	H27.11.8(日) 10時～12時	さぬきこどもの国		「現代の子育て家庭の実情とボランティア活動における保護者との関わり」 講師：高松短期大学保育学科准教授 田中 弓子 氏	20名
4	H28.3.12(土) 10時～14時30分	香南アグリーム さぬきこどもの国		香南アグリームでの交流研修会と各分野の活動報告会を実施した。	16名

③ 広報啓発事業

子育て支援や地域児童館に関する情報等を掲載した「さぬきこどもの国 News」を偶数月に発行（30,000部）し、県民に広く情報を周知した。また、HPやフェイスブックに情報を掲載した他、マスコミへの情報提供にも積極的に努めた。また年度後半は27年度で「さぬきこどもの国 News」の委託業者との契約が終了することに合わせて、28年度からの委託業者を決めるコンペの実施、配布先と配布部数の見直しを行った。

④ 調査研究・情報提供事業

20周年を記念した冊子を発刊。編集作業として、各工房やグループスタッフによる文章の準備や写真の撮影を行った。また、開園当時にこどもの国を利用したことがある一般の方にお祝いのメッセージをいただき掲載した。情報提供事業としては、子育て支援団体の活動チラシの設置コーナーを2階に設け、家庭や支援者に対する情報提供を行ったほか、閲覧用図書等の充実に努め、定期的に入替を行った。

⑤ 相談事業

○ 子育て相談「はぐくみ広場」の開催

毎週木曜日と第3土曜日に、助産師や栄養士、臨床心理士等による子育て相談活動を実施した。また、栄養士や発達心理士、小児科医による「はぐくみミニ講座」を年間3回開催し、各専門家の講座や個別相談を実施した。

(はぐくみ広場61回実施 相談人員401人)

○ 地域団体・子育て支援関係団体等との連携した相談事業の実施

奇数月の第3土曜日には「まちの保健室」を公益社団法人香川県看護協会と共同開催し、偶数月第4土曜日には「助産師のほっと相談室」を香川県助産師会と開催した。また、子どもの発達に不安を抱える保護者を対象に相談者と同じ立場にあるペアレントメンターが相談や助言を行う「ペアメンCafé」を年間4回実施した。

○ 「思春期の子を持つ保護者のためのコミュニケーションセミナー」の実施

コミュニケーションワークを通して、保護者が思春期の子どもと向き合うためのコツを学び実践することで親子の良好な関係づくりに役立つ事を目的にワークショップを中心としたセミナーを開催した。

⑥ ネットワークづくり事業

さぬきこどもの国で実施している遊びのプログラムを持って県内の児童館、放課後児童クラブ、子育て支援施設、児童デイサービスに職員が出向く「遊びの宅配便」を87箇所を実施した。

⑦ 子育て支援事業

親子で遊ぶ場を提供することにより、親子の関係づくりや親・子ども同士の交流を促進し、子育ての楽しさを実感できるよう幅広い子育て支援事業を実施した。

○親子忍者道場の開催

幼児とその保護者を対象に、忍者修行をテーマとした親子のコミュニケーションが深められる遊びを紹介し、良好な親子関係の形成を図った。
(年間12回実施)

○「PPP (Papa's Power Project)」

父親力の向上や父子関係の向上を目指し、年間6回様々な体験活動を実施した。

回数	日時	場所	対象	内容
1	H27.5.24 (日) 10時30分～ 11時30分	パパとはじめてベビードダンス	さぬきこどもの国	34人
2	H27.6.28 (日) 10時～12時	パパと一緒に作ろう！食べよう！ 夏野菜カレー	香南アグリーム	33人
3	H27.8.30 (日) 13時30分～15時	丸太切りde腕試し	さぬきこどもの国	260人
4	H27.11.29 (日) 14時～15時	パパは読み聞かせ名人	さぬきこどもの国	114人
5	H28.1.11 (祝・月) 13時30分～ 14時30分	パパと楽しむ なわとびあそび	さぬきこどもの国	44人
6	H28.2.28 (日) 10時30分～12時	親子でつくる瓦こいのぼり	さぬきこどもの国	62人

○「はぐくみ×カレッジ」

地域の大学(4校)と協働で親子のスキンシップが図れる遊びのプログラムを企画し実施した。

回数	日時	内容	共催大学	参加者数
1	H27.6.6 (土) 10時30分～12時 13時30分～15時	大型絵本読み聞かせに合わせた、手遊びやダンス等、親子のふれあいを中心とした遊びを実施した。	高松短期大学	120人
2	H27.9.12 (土) 10時30分～ 11時30分 14時～15時	造形表現をテーマに模造紙に子どもの全身をかたどり、絵具やタンポを使い色付けした。	香川短期大学	77人

3	H27.12.5 (土) 13時～15時	巨大すごろくに参加し、止まったマス目に書かれたお題に親子で挑戦した。	四国学院大学	200人
4	H28.1.31 (日) 10時30分～12時 13時30分～15時	前半は、節分をテーマに新聞遊びを中心とした親子ふれあい遊びを実施。後半は、オニのお面制作やデカパン競争などを実施。	香川大学	180人

○「English Park」(年間48回実施)

幼児期から英語に親しむことでグローバルな社会への適応能力を養う機会を提供した。

○「ビバ!あそび場」(年間60回実施)

幼児体操インストラクターやヨガインストラクターによる運動遊びを通して、子どもたちの健康な身体作りの向上を図った。

○「親子であそぼ!ぐう・ちょき・ぱあ」(年間50回実施)

スキンシップ遊びやダイナミックな活動等の遊びプログラムを通して、親子の良好な関係作りを促した。

収 1 さぬきこどもの国における自動販売機設置等事業

(4) 自主事業

収入 10,758千円

支出 3,553千円

来園者の利便性を図るために、飲食物を提供する喫茶コーナーや物品を販売するショップ、自動販売機、公衆型充電器等を設置している。

平成27年度企画事業等実施報告

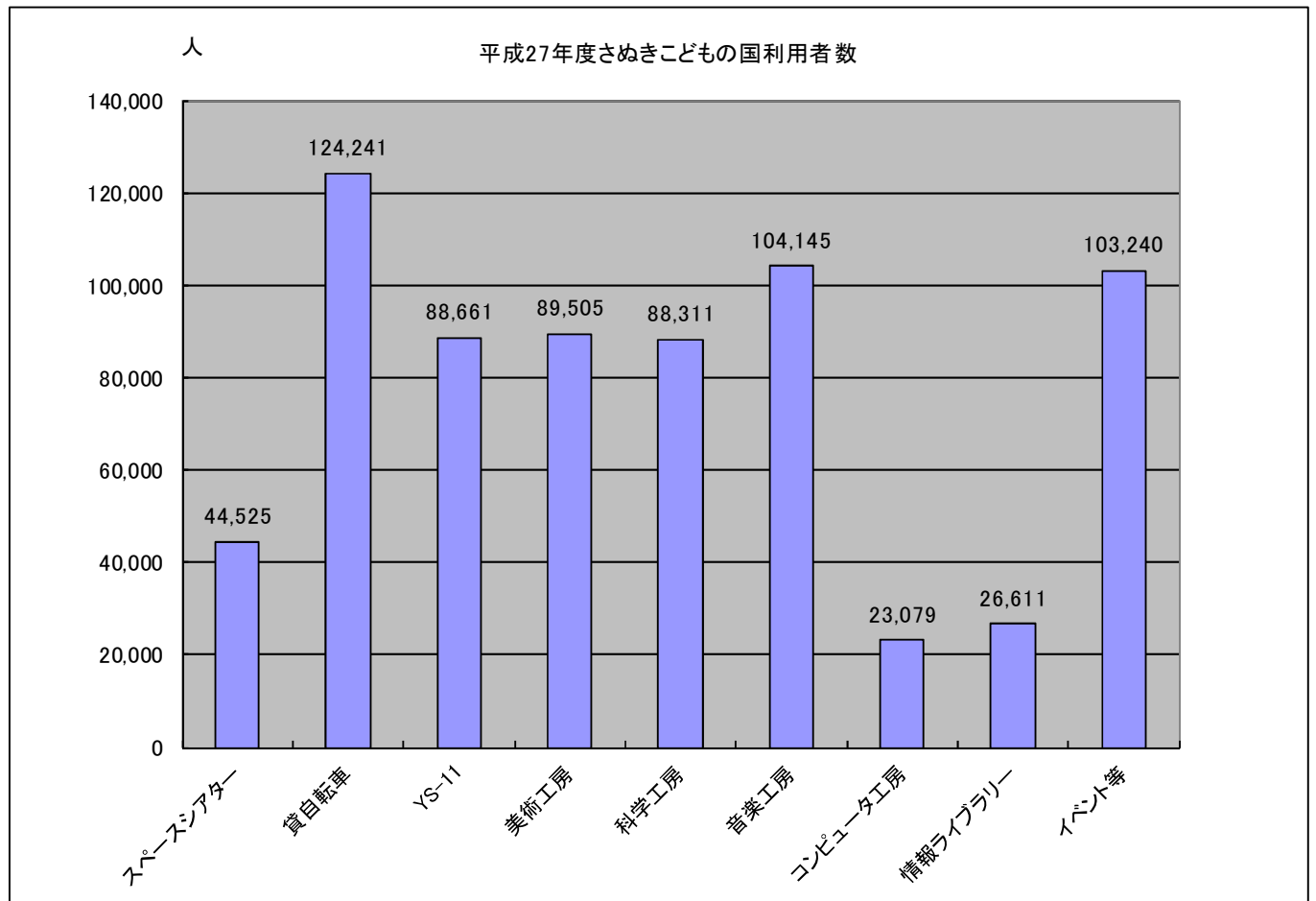
27年度の企画事業は、20周年企画の他、四季の伝統行事や年中行事に加え、地域の伝統行事・文化を体験する企画、近隣企業、地域団体と連携した企画などの地域に着目した企画をバランスよく盛り込みながら行った。

月	日(曜)	事業名	参加人数
4	12(日)	交通安全啓発イベント 警察音楽隊がやってくる!	550
		開園20周年記念事業 式典 20歳の大声宣言! もちつき かしまき	700
	29(祝)	開園20周年記念事業 汐見稔幸先生講演会～のびのび子育てこんなお母さんなら大丈夫～	113
5	2(土・祝)	開園20周年記念事業 小林顕作さんによるお話の森	490
	3(日・祝)	開園20周年記念事業 児童館フェスティバル 屋台 臨時駐車場	9,500
	4(月・祝)	開園20周年記念事業こどもフェスティバル 屋台 臨時駐車場	8,100
	5(火・祝)	開園20周年記念事業こどもフェスティバル 屋台 臨時駐車場	14,500
	17(日)	①親子で楽習!緑のカーテン ②みどりのなかま ～ゴーヤ先生がやてきた～	120
6	6(土)	はぐくみ×カレッジ① 高松短期大学	120
	7(日)	人権フェスティバル	3,100
	21(日)	みんなでかきっこ!にがおえ屋さん	275
7	5(日)	おいでまい七夕祭り	2,282
	19(日)	さぬきこどもの国・五色台事業所 チャレンジ☆キャンプ	33
	20(月・祝)	さぬきこどもの国・五色台事業所 チャレンジ☆キャンプ	33
	26(日)	電波教室～光と音で見つけ隊～	92
	31(金)	親子で空港&工場見学ツアー	40
8	2(日)	おもちゃ作家さんをつくる木の動物	21
	8(土)9(日)	プラネタリウムコンサート～美ら海の夕べ～	131
	16(日)	よろしくメカボット10～LEDロボットカーを作ろう!・科学おもちゃで遊ぼう!!～	186
	17(月)18(火)	夏休み交通安全フェアキッズinさぬきこどもの国	310
	22(土)23(日)	へびのほんとのとこ目からウロコのへびのお話	114
9	5(土)	キャノンジュニアフォトグラファーズ2015	48
	12(土)	はぐくみ×カレッジ② 香川短期大学	77
	13(日)	水の大冒険!～水はどこからやってくるの?～	443
	21(月・祝)・22(火・祝)	開園20周年記念事業 思い出☆未来缶	1,100
	26(土)	ジャンボ!マサイの戦士がやってくるin香川	50
10	4(日)	かがわ育児の日フェスティバル2015	13,500
	31(土)	フェイスペイントdeハロウィンワールド	1,575
11	3(火・祝)	サインマイムで遊ぼう!	78
	12(木)	皮膚についてのお話 この冬の乾燥をどう乗り切る?	30
	15(日)	開園20周年記念事業 ☆SAMBA BON!!☆～みんなでサンバを楽しもう♪～	230
	22(日)	いい夫婦の日企画 大人遠足へ行こう!inさぬきこどもの国	34
	23(月・祝)	全国一斉 熟睡ブラ寝タリウム	106
12	5(土)	はぐくみ×カレッジ③四国学院大学	200
	5(土)6(日)	ミュージックプラネタリウム～Very Merry X'mas～	150
	23(水・祝)	開園20周年記念事業 家族で楽しむ中国影絵	196
1	3(日)	新春ことはじめ こま名人と遊ぼう!	280
	10(日)	太古の石音が甦る～SANUKITE～	200
	24(日)	親子で楽しもう!ファミリーコンサート♪	295
	31(日)	はぐくみ×カレッジ④香川大学	180
2	6(土)	カブラであそぼ!	335
3	6(日)	～映画「うまれる」上映会・豪田トモ監督講演会～うまれるキセキ	147
	21(月・祝)	さぬき里海人ミッションin王越	9
	26日(土)27日(日)	すごい空の見つけ方	195

平成27年度さぬきこどもの国利用者数

(単位：人)

区 分	来園者数	有料施設利用者数 (スペースシアター・ 貸自転車)	YS-11見学者数	工房等利用者数	イベント等 参加者数
4 月	51,448	13,973	7,016	24,948	5,511
5 月	94,523	20,487	12,360	38,320	23,356
6 月	42,416	12,049	5,339	15,640	9,388
7 月	47,487	10,898	3,935	28,338	4,316
8 月	90,766	18,826	8,386	56,837	6,717
9 月	67,883	18,532	10,471	31,553	7,327
10 月	82,255	18,225	12,266	27,419	24,345
11 月	50,388	12,271	7,511	23,493	7,113
12 月	31,877	7,796	3,177	17,638	3,266
1 月	45,424	10,977	5,766	23,777	4,904
2 月	31,100	7,951	3,208	16,820	3,121
3 月	56,751	16,781	9,226	26,868	3,876
合 計	692,318	168,766	88,661	331,651	103,240



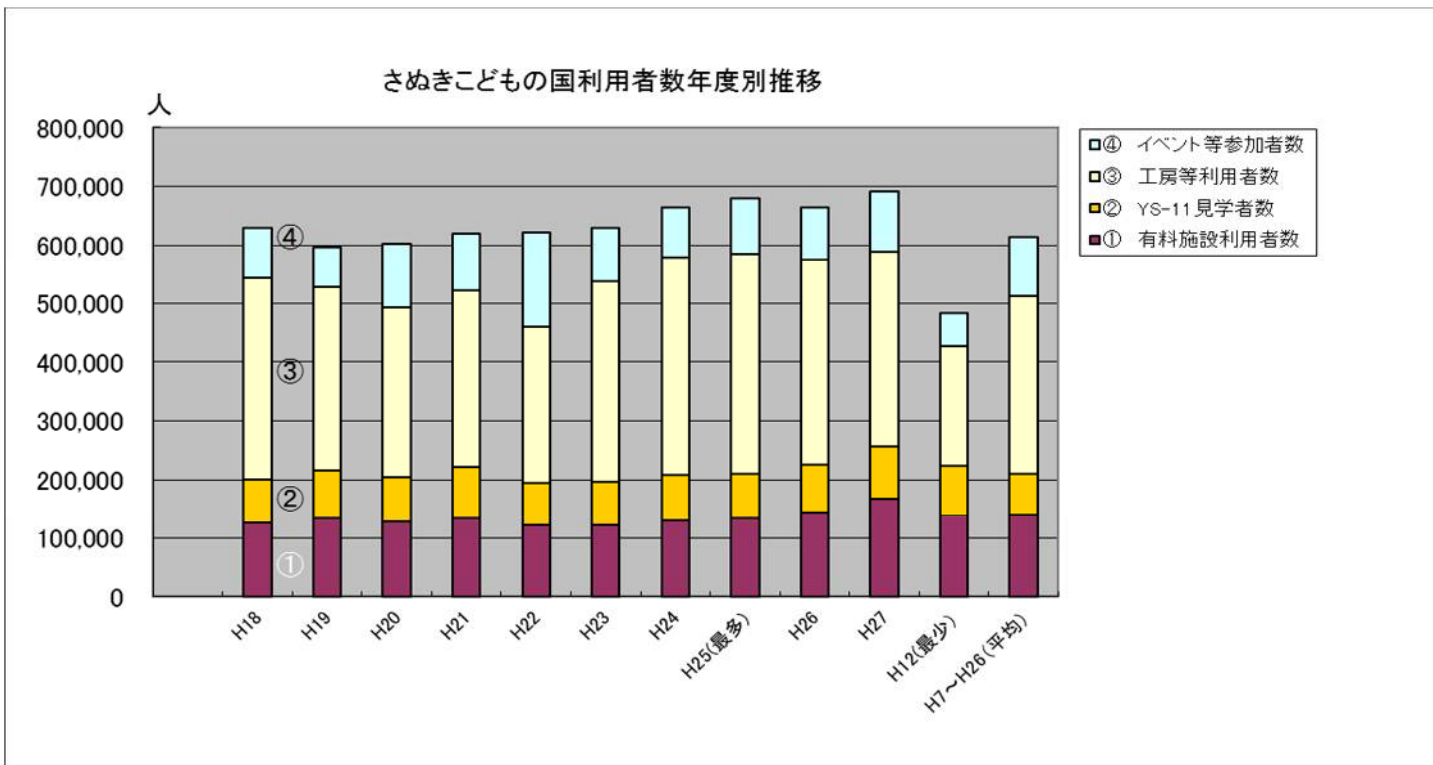
さぬきこどもの国利用者数年度別推移

(単位：人)

区分	来園者数		有料施設利用者数 (スペースシアター・貸自転車)		YS-11見学者数		工房等利用者数		イベント等参加者数	
	利用者数	指数	利用者数	指数	利用者数	指数	利用者数	指数	利用者数	指数
18年度	628,693	100	125,055	103	76,451	103	341,255	100	85,932	92
19年度	595,803	94	133,034	109	84,022	113	310,562	91	68,185	73
20年度	602,906	96	127,662	105	77,037	103	286,980	84	111,227	119
21年度	619,568	98	132,739	109	89,181	120	299,936	88	97,712	105
22年度	620,964	98	121,098	99	73,958	99	264,683	78	161,225	172
23年度	630,534	100	121,814	100	74,538	100	340,715	100	93,467	100
24年度	664,809	105	128,929	106	80,285	108	370,227	109	85,368	91
25年度	680,006	108	132,916	109	77,857	104	373,920	110	95,313	102
26年度	664,372	105	145,493	119	80,330	108	349,412	103	89,137	95
27年度	692,318	110	168,766	139	88,661	119	331,651	97	103,240	110

※指数は23年度を100とした場合である。

参考	12年度 (最少)	482,650	77
	27年度 (最多)	692,318	110
	7～27年度 (平均)	589,807	94



公 2 県立五色台少年自然センター及び県立屋島少年自然の家における給食管理等事業

3. 五色台事業所

(1) 提供する給食等の管理業務

15,248 千円

五色台少年自然センターにおいて、主として中学 1 年生の「集団宿泊学習」の生徒（37 校、延 17,949 人）をはじめ、学校行事、子ども会活動など社会教育関係団体等の利用者並びに同施設が主催する事業の参加者に対し、食事献立の作成等、給食の管理業務を行った。

(2) 生徒等の送迎業務

22,338 千円

「集団宿泊学習」の生徒をはじめ、五色台少年自然センターの利用者並びに同施設が主催する事業の参加者の送迎を行った。

(3) 施設維持管理業務

8,433 千円

五色台少年自然センターのボイラー・公用車・寝具等の維持管理に関するを行った。

(4) 青少年の健全育成事業

857 千円

五色台少年自然センターとの共催により、青少年の健全育成に係る事業を行った。

五色台少年自然センターの宿泊利用者数

(単位：人)

利用区分		年 度				
		23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
集団宿泊学習	校数 (校)	39	41	39	37	37
	宿泊利用者数 (人)	19,744	19,081	18,126	17,315	17,949
	対前年度増減 (人)	236	△ 663	△ 955	△ 811	634
上 記 以 外 (小・中・高校生、少年団体等)	団体数 (団体)	129	81	50	59	72
	宿泊利用者数 (人)	8,235	6,510	3,776	4,199	5,090
	対前年度増減 (人)	140	△ 1,725	△ 2,734	423	891
計	団体数 (団体)	168	122	89	96	109
	宿泊利用者数 (人)	27,979	25,591	21,902	21,514	23,039
	対前年度増減 (人)	376	△ 2,388	△ 3,689	△ 388	1,525

4. 屋島事業所

(1) 給食等の管理業務

13,411 千円

「中学校集団宿泊学習」の生徒（31校、延 10,396人）をはじめ、スポーツ少年団や子ども会等、屋島少年自然の家の利用者及び同施設が主催する事業の参加者に対し、食事献立の作成等、給食の管理業務を行った。

(2) 青少年の健全育成事業

414 千円

屋島少年自然の家との共催により、青少年の健全育成に係る事業を行った。

屋島少年自然の家の宿泊利用者数

(単位：人)

利用区分		年 度				
		23 年度	24 年度	25 年度	26 年度	27 年度
集団宿泊学習	校数 (校)	29	31	29	28	31
	宿泊利用者数 (人)	10,214	10,202	10,737	10,453	10,396
	対前年度増減 (人)	415	△12	535	△284	△57
上 記 以 外 (小・中・高校生、少年団体等)	団体数 (団体)	144	174	184	194	148
	宿泊利用者数 (人)	11,577	14,027	13,137	12,805	9,696
	対前年度増減 (人)	△738	2,450	△890	△332	△3,109
計	団体数 (団体)	173	205	213	222	179
	宿泊利用者数 (人)	21,791	24,229	23,874	23,258	20,092
	対前年度増減 (人)	△323	2,438	△355	△616	△3,166